

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果から（3年生のみ対象）

4月18日に行われた全国学力・学習状況調査の、本校の状況がわかりました。今年度は英語、特にその話す力の調査が加えられたため、いつもなら国語と数学のそれぞれにA問題とB問題があるのですが、それらの趣旨を兼ね備えて「国語」「数学」とまとめて行われました。英語の話す力の調査は、生徒がコンピュータ室で、ヘッドセットを身に付けて問いを聞き、英語で答えました。

実施日は、本校の3年生にとっては修学旅行後の代休日の翌日となっていて、しかも、このため3年生になってからの授業のほとんどを学級や学年の時間としたことから、しばらく学校で教科の学習をせずに受けることになり、本来の力を存分に発揮できたものとはなりません。そのため3教科全てが全国平均を下回る結果となりました。

学力には、頭に入るものと身に付くものがあります。頭に入れたことはテストが終われば忘れてしまうなど少ししか後に残らないかもしれませんが、身に付けたものは長く自分の一部として生かされます。力を身に付けるためには「活動をとおして」学ぶことが大切だということを踏まえて今後 改善を図ります。

### 生徒質問紙から

#### 全国平均より多く、よかったこと

「学校での出来事について家族に話す」「将来の夢や希望をもっている」「外国の人と友達になりたい、外国についてもっと知りたい」「総合的な学習の時間で自分で立てた課題について情報を集め、整理し、調べたことなどを発表している」など、ご家族とのつながりのよさや、職業について考えた機会に抱いた夢・希望、総合的な学習の時間の取組などに応じて望ましい結果でした。

#### 全国平均より少なく、改める余地のあること

「自分にはよいとことがあると感じる」「失敗を恐れず挑戦する」「学校に来るのが楽しい」特に「教科学習で、わかるまで教えてくれる」など、さまざまな場面での生徒との関わり方に改善の余地があるという結果でした。その他、「自分で家で計画を立てて勉強する」の開きが大きく、その代わりに塾などで勉強しているのかなとも思いましたが、「（塾を含めた）学校以外での勉強時間」も少なかった。その他「読書する時間」「学校その他の図書館の利用」「新聞を読むこと」も。また、2年生の間「ICTを使った授業」が少ないとの結果で、「もっと活用したい」が多くなっています。家庭学習と読書の指導や授業改善が必要だと考えます。

## 国語

### 結果

左に記したような調査日の悪条件があり、それぞれの問いで全国平均を下回っています。全国平均との開きが大きい順に、どんな問이었다かを挙げます。  
△1000字程度の新聞形式の資料に書かれた「弁当の魅力」をすべて選択する。  
△「広報誌」のねらいが達成できるように推敲するかたちの問いで、「例えば」に続けて、グラフ資料から読み取ったことを根拠として自分で書く。  
△投稿先の名前と住所（新聞形式の資料から探す）を封筒に縦書きで正しい位置に書く。（生き方探究チャレンジ学習のお礼状はどうやって書きましたか？）  
△話し合いの記録を読み、ある人物が話し合いの中で果たした役割を選択する。

とはいえ、次の問いは全国平均をわずかに下回るにとどまり、授業で頑張ってきたことは無駄にならず、きちんと結果に反映しているように思われます。日程の条件がよければ全国平均程度の正答率になったのではないかと思います。  
◇新聞形式の資料の中にある3つの短歌から一首を選び、感じたことや考えたことを書く。

◇意見文のある部分（前後をつなぐ言葉を入れるとよい箇所）に書き加える言葉として適切なものを、前後のつながり方を読み取ることで選択する。

◇話し合いの記録を読んで、自分もそれに参加しているつもりで、話題にすべきだったのに話題にできていないことを見つけて指摘した上で、それについての自分の考え（具体的な解決法）を書く。

◇話し合いに参加している生徒の ある発言の成り立ちと意図を選択する。

### 今後の指導

- ・1000字程度の文章を、授業で“教わる”ことなく、自力で読み取る力が求められています。「すべて」選択するため、何を探しているのだったかを忘れずに文章の隅々まで解りながら読む必要があります。教科書の文章をまず自分の力で読み取り、読み取ったことをもとにした授業を行うことで、力を伸ばします。
- ・文章だけでなく、絵・図・表・グラフなどから読み取ったことを表したり、それを何かのために使ったりする学習活動を、授業やテストで行います。
- ・封書を正しく使うことは、伝統的な事柄でもあり、実社会でも必要とされます。教科書1年 p.290～291などを参考にして、知識・技能を身に付けます。
- ・スピーチだけでなく、教科書2年 p.166～170などを参考にして、「話し合いの指導」や、発言の特徴・意図・役割などを捉えながら聞く授業を行います。

## 数学

### 結果

概ね全国平均を下回っていますが、開きが大きい順に挙げます。

△三角形を方眼紙上で平行移動させたときの移動の距離をマス目を数えて答える。

△ヒストグラム（度数分布グラフ）を読み取り，そこから言えることの根拠となる代表値の種類を選択する。

△連続する 5 つの奇数の和が中央の奇数の 5 倍になることを説明する 文字を用いた式を完成させる。

△四角形の種類の知識を前提に，どんな四角形ならば，2 本の 頂点と辺の中点を結ぶ線分の長さが等しくなるかを言葉や記号を使って書き表す。

△文字を含む式が表していることを事象に即して解釈する。

△平行四辺形の 2 本の 頂点と辺の中点を結ぶ線分の長さが異なること（等しくなる例の反例）の説明の一部を補う言葉を選ぶ。

△連続する 3 つの奇数の和が中央の奇数の 3 倍になるという説明の中にある文字を含む式を変形する目的を述べた説明の言葉を補う。

△2 枚の 10 円硬貨を同時に投げるとき，2 枚とも表の出る確率を求める。

△平均値，最大値に基づいた判断が誤っていることと対比して，ヒストグラムを用いた判断の正しさを，そのヒストグラムの特徴をもとに言葉で説明する。

△連立二元一次方程式を解く。

△冷蔵庫の使用年数と総費用の関係を表す一次関数のグラフが表す事象における意味を選ぶ。

とはいえ，次の問いは全国平均をわずかに下回るにとどまるか，上回ったものもあります。日程の条件がよければさらに高い正答率になったでしょう。

◇反比例の表から式を求める。

◇証明で用いられている三角形の合同条件を言葉で書く。

○2 つの正の整数の四則計算で，結果が正の整数になるとは限らないものを選ぶ。

○2 種類の冷蔵庫について，式やグラフを用いて総費用が等しくなる使用年数を求める方法を言葉で説明する。

○冊数と人数の関係をまとめた表から最頻値を読み取る。

### 今後の指導

現実世界の事象を数学を用いて表して役立てたり，値・式・表・グラフなどが現実世界のどんな事柄を表しているか解釈して物事の理解や課題解決に用いたり，言葉で筋道立てて説明したりする学習活動を十分に行っていきます。

## 英語

### 結果

概ね全国平均を下回っていますが，おおまかに開きが大きい順に挙げます。

△与えられた 3 つの情報を使ってある人物を説明する現在否定文を正確に書く。

△200 語程度の文章の要点を読み取り，それを分かりやすく示すスライドを選ぶ。

△2 つの国の相違点を伝える話の概要を聞き取り，スライドを順番に並べる。

△日常的な会話に含まれる情報を正確に聞き取り，内容を表す絵を選ぶ。

△節と節の関係を読み取り，その関係をはっきりさせる接続詞を選ぶ。

△与えられた語に手を加え（時制・疑問文），会話が成り立つよう整える。

△ある場所を説明する簡単な英文を読んで，その場所を表す語を選ぶ。

△グラフから読み取れる内容を正確に表している英文を選択する。

△日常的な状況を描いた 40 語程度の英文を正確に読み取り，それを表す絵を選ぶ。

△メッセージを聞き取り，それに対する助言を即興で 英語で書く。

とはいえ，次の問いは全国平均をわずかに下回るにとどまるか，上回ったものもあります。日程の条件がよければさらに高い正答率になったでしょう。

◇教室英語を正確に聞き取って，その内容を表している絵を選択する。

◇2 つのピクトグラムを比較し，どちらがよいかの理由と意見を 25 語以上で書く。

◇チンパンジーに関する 250 語程度の説明文の要旨を選択する。

◇語の連結による音変化もとらえて情報を正確に聞き取り，合った絵を選択する。

◇与えられた 3 つの情報を使ってある人物を説明する現在肯定文を正確に書く。

○社会問題について書かれた 100 語程度の資料を読んで自分の考えを英語で書く。

○天気予報を聞いて，聞き取った情報をもとにピクニックに行く日を判断する。

### 今後の指導

・語や連語，基本文の定着のためにテンポよく声を出すなどの方法は続けます。

・内容を自分で考えて話す・書くことが求められています。英語で読んだり聞いたり，資料，生活，社会から見出したことに基づいて，各自が語や文法を自ら組み合わせて話す・書く内容をつくるために じっくり取り組む時間も設けます。

・道順案内の他 様々な，社会生活の中でありそうな場面を設定して，必要感のある言語活動に取り組めるようにします。

・ペアやグループでの学習活動は，お互いのチェック，他の人はどう考えたか知らせ合う，いいところを見つけさせるなど，ねらいを明確にして行います。

・生活文,物語文,説明文，スピーチ,会話,話し合いなど様々な種類の文字言語・音声言語を自力で理解し，その場で考えをもって英語で伝えられるようにします。